

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 7 月 20 日 (2017.7.20)

【公開番号】特開 2016-87740 (P2016-87740A)
 【公開日】平成 28 年 5 月 23 日 (2016.5.23)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-031
 【出願番号】特願 2014-224954 (P2014-224954)
 【国際特許分類】

B 2 5 F 5/00 (2006.01)

B 2 4 B 23/02 (2006.01)

B 2 5 F 5/02 (2006.01)

【F I】

B 2 5 F 5/00 H

B 2 4 B 23/02

B 2 5 F 5/02

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 7 日 (2017.6.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

縦置きされ、上下方向に延びるモータ軸 (2 5) を有するモータ (2 2) と、
 前記モータを収容するモータハウジング (2 1 ') と、
 前記モータハウジングに繋がるハンドルハウジング (4 1 ') と、
 前記モータハウジングと、前記ハンドルハウジングの間に配置される防振構造 (8 0)
 と、を有する電動工具。

【請求項 2】

前記ハンドルハウジングと、前記モータハウジングは、相互に回り止めされている請求項 1 記載の電動工具。

【請求項 3】

前記モータハウジングは、凹部 (8 5 , 8 6) を有し、
 前記ハンドルハウジングは、凸部 (4 4 1 , 4 4 2) を有しており、
 前記凹部と前記凸部の間に、防振ゴム (8 3 , 8 4) が配置されている請求項 1 又は 2 記載の電動工具。

【請求項 4】

前記モータの回転軸の回転駆動は、減速部により減速されて出力軸 (3 5) に伝達され、
 前記減速部は、ケースに収容されており、
 前記モータハウジングは、前記ケースに固定されている請求項 1 ~ 3 の何れか 1 項に記載の電動工具。

【請求項 5】

前記減速部は、減速ギヤユニットであり、
 前記ケースは、ギヤハウジング (3 1) である請求項 4 記載の電動工具。

【請求項 6】

前記ハンドルハウジングと前記ギヤハウジングの間に防振ゴム (8 2) が配置されてい

る請求項 5 記載の電動工具。

【請求項 7】

前記ハンドルハウジングは、前記モータハウジングの少なくとも一部を覆っており、
前記ハンドルハウジングは、前記ギヤハウジングを覆わない様に構成されている請求項
5 又は 6 記載の電動工具。

【請求項 8】

前記出力軸は、前記モータの回転軸の前方に配置され、
防振ゴム（ 8 1 , 8 2 ）は、前記モータの前方上部及び後方下部に配置される請求項 4
~ 7 の何れか 1 項に記載の電動工具。

【請求項 9】

前記出力軸の上方に、第 1 の防振ゴム（ 8 1 ）が配置されており、
前記モータの回転軸の後方に、第 2 の防振ゴム（ 8 2 ）が配置されている請求項 8 記載
の電動工具。